

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2020.10.27

下水道機構の『新技術情報』 第430号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

本日より、新しいスタイルの新技術セミナーの募集を開始しました。

1日2つのテーマを時間を分けて実施します。

それぞれ、個別に申込を行う必要がありますので、応募の際にはご注意ください。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第430号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・第72回 新技術セミナーを「有機物資源の徹底活用」をテーマにZoomによるウェビナーで開催します！
- ・第73回 新技術セミナーを「下水道管路の包括的民間委託の導入について」をテーマにZoomによるウェビナーで開催します！

■機構の行事予定

- ・今週の予定はありません。

■Tea Break

- ・今週はお休みです。

■ピックアップ！機構情報

- ・ユーザーリポート
(建設技術審査証明を活用した事業実施 ユーザーリポート ～長崎市上下水道局～)
- ・中期事業計画の取り組み
(雨天時浸入水対策ガイドライン(案)の策定を踏まえた共同研究の実施)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・10/26付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

- 第72回 新技術セミナーを「有機物資源の徹底活用」をテーマにZoomによるウェビナーで開催します！

【Zoom ウェビナー】令和2年11月27日(金) 9:30~11:45

(会場) Zoom ウェビナー

(定員) 先着 500 名
(備考) 参加にはお申し込みが必要です

※プログラム、お申込みはこちら
→<https://www.jiwet.or.jp/new-tech-seminar72>

●第 73 回 新技術セミナーを「下水道管路の包括的民間委託の導入について」をテーマに Zoom によるウェビナーで開催します！

【Zoom ウェビナー】令和 2 年 11 月 27 日 (金) 13:10~15:30
(会場) Zoom ウェビナー
(定員) 先着 500 名
(備考) 参加にはお申し込みが必要です

※プログラム、お申込みはこちら
→<https://www.jiwet.or.jp/new-tech-seminar73>

。 。 ○ 。
機構の行事予定
。 。 ○ 。

●今週の予定はありません。

。 。 ○ 。
Tea Break (機構職員の感じるまま)
。 。 ○ 。

●今週はお休みです。

。 。 ○ 。
ピックアップ！機構情報
(下水道機構情報 PLUS+ Vol. 10 No. 18 2020. 5 の中から記事をご紹介します)
。 。 ○ 。

・ユーザーレポート

(建設技術審査証明を活用した事業実施 ユーザーレポート ~長崎市上下水道局~)

本機構では、建設技術審査証明事業(下水道事業)を行っており、下水道事業における新技術の活用促進に寄与することを目的として、民間企業において研究開発された新技術を対象に技術的な審査を行い、その性能、特長等を客観的に証明しています。

また平成 27 年度からは、民間企業が掲げた開発目標を達成しているかを確認し証明する「開発目標型」に加え、本機構が審査基準等(評価項目、試験方法、要求性能等)を示し、その確認を行う「基準達成型」を新たに設け、地方公共団体にとってより有効な技術審査となるよう取り組んでいます。

審査証明事業では、申し込みのあった新技術について受付審査会で対象技術としての適否を審査し、その後、学識経験者や国・地方公共団体等の技術者からなる審査証明委員会や部門別委員会で厳正に現地立会試験、審査が行われ、審査に合格し承認を受けた技術に対して審査証明書が交付されます。

審査証明を取得している技術は多くの下水道施設で採用されていますが、本稿では長崎市上下水道局に、導入経緯や効果についてお話を伺いました。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-10-27-quarterly1>

・中期事業計画の取り組み

(雨天時浸入水対策ガイドライン(案)の策定を踏まえた共同研究の実施)

分流式下水道を採用している都市において、施設の老朽化や地震等の自然災害、高強度降雨の増加等に伴い、降雨時に下水の流量が増加し、污水管等からの溢水や宅内への逆流等が発生しています。こうした分流式下水道の污水管における雨天時浸入水は、下水道を管理する地方公共団体にとって解決すべき課題であると認識されているものの、必ずしも十分な対策がとられているとは言えない状況です。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-10-27-quarterly2>

※PDFを開けない方は以下のURLから該当する記事を右クリックし「対象をファイルに保存」した後に、保存したファイルを直接開いてください。

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter18>

下水道機構情報 Vol. 15 No. 31 2020. 8 (最新刊)

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly31>

WEB版機関誌下水道機構情報 Plus+ 18号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter18>

下水道機構情報ははこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。 。 。 。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。 。 。 。

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。 。 。 。

国からの情報

。 。 。 。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2020. 10. 26 の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

20日、下水道管渠内の汚泥除去作業中に作業員の方2名が硫化水素中毒と疑われる原因によりお亡くなりになる事故が発生しました。汚泥の除去という日常的な作業ですが、地方公共団体や事業者の方々におかれては、今一度安全確保に留意されますよう、よろしく願いいたします。

また、19日に財政審が開催され、社会資本分野について議論されています。また、熊本市さん、佐賀市さんからも興味深い情報を提供いただいています。ぜひ、ご覧いただければと思います。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 下水道管渠内作業における安全の確保について（国土交通省）
- 財政制度等審議会の動き（10/19）
- 「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ」の派遣団体が決定しました
～5地域の下水处理場を拠点にバイオマス利用検討がスタート！！～
（国土交通省）
- 熊本市における効率的な下水道管路内調査に関する共同研究について
（熊本市上下水道局、東京都下水道サービス株式会社）
- 佐賀市まちなかの歩道へ「ロマ佐賀マンホール」を設置！（佐賀県・佐賀市）
- 車両エンジンを転用した新たな排水ポンプの開発に向けた技術研究会に
参画する企業を公募します。（国土交通省）
- JAAM ウェブ講演討論会 「ポストコロナ時代のタウンアセットマネジメント」
（日本アセットマネジメント協会（JAAM））

-
-
-
- 下水道管渠内作業における安全の確保について（国土交通省）

10月20日（火）、茨城県土浦市において、下水道管渠内の汚泥除去作業中に委託先作業員2名が硫化水素中毒と疑われる死因により、マンホール内で死亡する事故が発生しました。

本事案の詳細については関係機関により現在調査中ですが、各下水道管理者におかれましては、下水道管渠内作業を行う場合においては、酸素欠乏症等の対策に関して委託先への指導・監督など適切な措置を講じられるようお願いいたします。

（下水道セーフティネット）

<https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/content/001369088.pdf>

- 財政制度等審議会の動き（10/19）

19日、財務省 財政制度等審議会 財政制度分科会 歳出改革部会が開催され、社会資本整備分野について審議されております。

（歳出改革部会のページ）

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-

of_fiscal_system/proceedings_sk/index.html

(会議資料【社会資本整備】)

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/proceedings_sk/material/zaiseier20201019/01.pdf

※下水道関係の記載：

- ・個別施設計画に基づく老朽化対策 (p. 9)
- ・新技術等を活用した老朽化対策 (p. 10)
- ・排水関係施設における維持管理情報のデジタル化 (p. 13)
- ・流域治水 (p. 17-21) 等

○ 「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ」の派遣団体が決定しました
～5地域の下水处理場を拠点にバイオマス利用検討がスタート！！～
(国土交通省)

国土交通省は、下水処理場を活用し地域で発生するバイオマスの受入とあわせることでエネルギー利用の取組等を支援する「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業」の公募を行い、今年度の派遣対象団体が決定しましたので公表いたします。

- ・秋田県
- ・愛媛県松山市
- ・石川県津幡町
- ・北海道長万部町
- ・北海道苫小牧市

(報道発表資料)

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000457.html

○ 熊本市における効率的な下水道管路内調査に関する共同研究について
(熊本市上下水道局、東京都下水道サービス株式会社)

熊本市上下水道局、東京都下水道サービス株式会社(TGS)は、令和2年(2020年)10月20日に下水道台帳システムを活用した「熊本市における効率的な下水道管路内調査に関する共同研究」の協定を締結しました。

熊本市とTGSは持続可能かつ効果的な下水道管路の維持管理の実現に向けて、下水道管路内調査の検証を行います。実施にあたっては、現在両方で共通して使用している下水道台帳システムを活用することで、劣化(損傷)予測に基づいた効率的かつ効果的な調査の実現が見込まれます。

【共同研究の内容】

TGSが所有する「下水道総合情報管理システム(トータルイズム)」の「劣化(損傷)予測機能」を用いて、以下の検証等を行います。

- (1) 劣化(損傷)予測システムによる熊本市の下水道管渠への適合性の検証
- (2) 管路内調査の調査優先箇所の抽出及び検証
- (3) 机上スクリーニングの導入効果の確認
- (4) 施設情報データの精度向上に関する検討

【実施期間】

令和2年(2020年)10月20日～令和4年(2022年)3月31日

【詳細】

熊本市上下水道局

https://www.kumamoto-waterworks.jp/waterworks_article/25911/

東京都下水道サービス株式会社

<https://www.tgs-sw.co.jp/contents/wp-content/uploads/2020/10/201020kumamoto.pdf>

○ 佐賀市まちなかの歩道へ「ロマ佐賀マンホール」を設置！（佐賀県・佐賀市）

人気ゲーム「ロマンシング サガ」シリーズと佐賀県との連携企画として、佐賀市に「ロマンシング佐賀マンホール」を設置します。

本デザインマンホールは佐賀とサガシリーズの長年のつながりを祝し、今後とも両者の絆を強いものとするため、スクウェア・エニックス社のサガチームから佐賀市上下水道局に寄贈されるものとなっています。

佐賀市まちなかの歩道が「ロマ佐賀マンホールストリート」となりますので、ぜひマンホールを見にお越しください！

※10/29（木）18:25 から「ロマンシング佐賀マンホール除幕式」を開催し、YouTubeで生放送を行います。

▼ ロマ佐賀マンホールストリートの設置場所や除幕式等の詳細はコチラ

https://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji00377430/index.html

○ 車両エンジンを転用した新たな排水ポンプの開発に向けた技術研究会に参画する企業を公募します。（国土交通省）

国土交通省は、危機管理の向上及びコスト縮減を図るためのマスプロダクツ型排水ポンプの開発を目的に、ポンプ、主原動機及び主配管の必要な技術仕様について、技術動向を把握し、実証試験の仕様検討を行うため「マスプロダクツ型排水ポンプ技術研究会」を設置し、当該研究会に参画する企業等を公募します。

（報道発表資料）

https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo15_hh_000247.html

○ JAAM ウェブ講演討論会 「ポストコロナ時代のタウンアセットマネジメント」（日本アセットマネジメント協会（JAAM））

国内外で、それぞれの地域の有形・無形の資産を地域創生に活かす「タウンアセットマネジメント」の取り組みが進められています。

下水道も重要な都市施設（タウンアセット）。せせらぎ・清流をめぐるコミュニティの復活やビストロ下水道など、各地で地域住民を巻き込む様々な活動が見られます。最前線では、多様な住民、民間企業等の知恵や発想を、GAFAのようなプラットフォームビジネスとして実現化する試みも検討されています。

新型コロナウイルス感染の拡大は時代の変化を加速するといわれていますが、このウェブ講演討論会では、ポストコロナ時代を見据えて、官民連携プラットフォームの形成等を通じた未来型のタウンアセットマネジメントを提案し討論します。

- ・日時：令和2年11月17日（火） 13:30 ～ 16:30
- ・会場：Zoom ウェビナーによるリモート方式
- ・主催：（一社）日本アセットマネジメント協会（JAAM）関西支部

・ 共催：京都大学経営管理大学院

（一社）京都ビジネスリサーチセンター

詳細→https://www.ja-am.or.jp/seminar_lecture

<http://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/ja/news-event/event-notification/2913-20201014.html>

【参考情報】

◆ マンホール内で作業員 2 人死亡 有毒ガスが 2 種類発生

<10/21 朝日新聞デジタル>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8e9ba6bab1cf6148e0da6b7d1769b67eb4c0d072>

◆ いわき市、燃料・発電施設整備へ 福島県初、下水汚泥を利活用

<10/22 福島民友ニュース>

<https://www.minyu-net.com/news/news/FM20201022-549176.php>

◆ 埼玉県、下水道局の CO2 超過削減量 9400t を販売 県内大規模事業者に

<10/20 環境ビジネスオンライン>

<https://www.kankyo-business.jp/news/026352.php>

◆ 新型コロナウイルスの下水疫学調査の実用化に向け一歩前進～

下水からの新型コロナウイルス濃縮・検出の最適手法の提案～：

都市工学専攻 鳥居将太郎 D3、古米弘明 教授、片山浩之 教授ら

<10/23 東京大学>

http://www.t.u-tokyo.ac.jp/foe/press/setnws_202010231219143592261907.html

◆ 東京都の下水からコロナウイルスを検出 予兆は… <10/23 テレビ朝日>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/293f45e1c92a1b97e573074c90f9f4eefad3c11>

◆ 長野県諏訪市のマンホールカード人気 全国版壁掛けカレンダー採用

<10/21 長野日報>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e1d401f5a2d49bf193dbf30edc3a4067de454ffe>

◆ 「ロマ佐賀マンホール」佐賀市に設置決定 世界一カッコいい下水道の入り口になる

<10/23 ねとらぼ>

<https://news.yahoo.co.jp/articles/fe22c498b200c778dd26546ed02d7e300f43eb62>

◆ エジプトでは下水処理水を利用して砂漠に緑を広げている

<10/19 GIGAZINE>

<https://gigazine.net/news/20201019-egypt-serapium-forest/>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町 3 番 1 号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>

